

45 毛メリヤスシャツの洗濯に於ける縮絨が、防縮加工の有無並に洗剤の種類と洗濯の方法に如何なる関係があるかについての研究

秋田短大 守屋 磐村
石田 清子

1 毛メリヤスシャツが洗濯中縮絨することは一般的常識であるが、その縮絨を防縮加工の有無並に洗剤の種類と洗濯の方法との関係について研究するのが目的。

2 防縮加工せる毛メリヤスシャツと、せぬ毛メリヤスシャツとを12糎四方に切り、その内部10糎四方になるように糸標をし、それを各種の洗剤を用い、噴流式、攪拌式の洗濯機並に手揉み法で8回繰返して洗濯をし、3回目、5回目、8回目の洗濯後に糸標通りに切落し、その各々について縦横の長さと厚さを測定する。

3 縮絨は一般に縦より横は大で、防縮加工せるものの縮絨は少く、洗濯法の比較では攪拌式によるもの最も少く、手揉み式は大であるが、それはその揉み方が大きく影響するものである。しかしてその縮絨の最も大なるものは面積に於て67%に及ぶものがある。